

2016 年 10 月 28 日発表
ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社

第3四半期の有効求人倍率と雇用動向ダイジェスト

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：デイビッド・スワン）は、日本企業のグローバル化・外資系企業の日本進出をサポートするバイリンガルのスペシャリストに特化した人材紹介会社です。弊社では、厚生労働省が発表するデータを四半期ごとにまとめ、弊社の見解を発表しております。

厚生労働省が 10 月 28 日に発表した 9 月の有効求人倍率は前月比 0.01 ポイント上昇の 1.38 倍となりました。7～9 月までの 3 箇月平均は 1.37 倍でした。

2016 年第 3 四半期も引き続き訪日外国人の増加などを受けて新規求人数は宿泊業、飲食サービス業（9 月は 17.1%増）が高水準となったほか、建設業（10.2%増）、医療、福祉（10.2%増）などで人手不足が続きました。

職種別の有効求人倍率では、建築・土木・測量技術者（4.70 倍）や情報処理・通信技術者（2.35 倍）などの専門的・技術的職業は高い需要が継続。老朽化の進んだ施設の改修、震災後復興、東京五輪関連施設の建築需要などを受けて建築関連職種は特に高い水準の求人倍率が続いています。Web エンジニアなどをはじめとする Web 関連専門職に対する引き合いも強い状況です。また、IoT（モノのインターネット化）、ICT（情報通信技術）関連の技術者などをはじめ、FA（フィナンシャルアナリスト）などでも業界間を跨いだ人材移動が増えており、業界間のボーダーレス化が進んでいます。弊社の取り扱う求人依頼でも、業界をまたいだ転職者が増加傾向にあります。

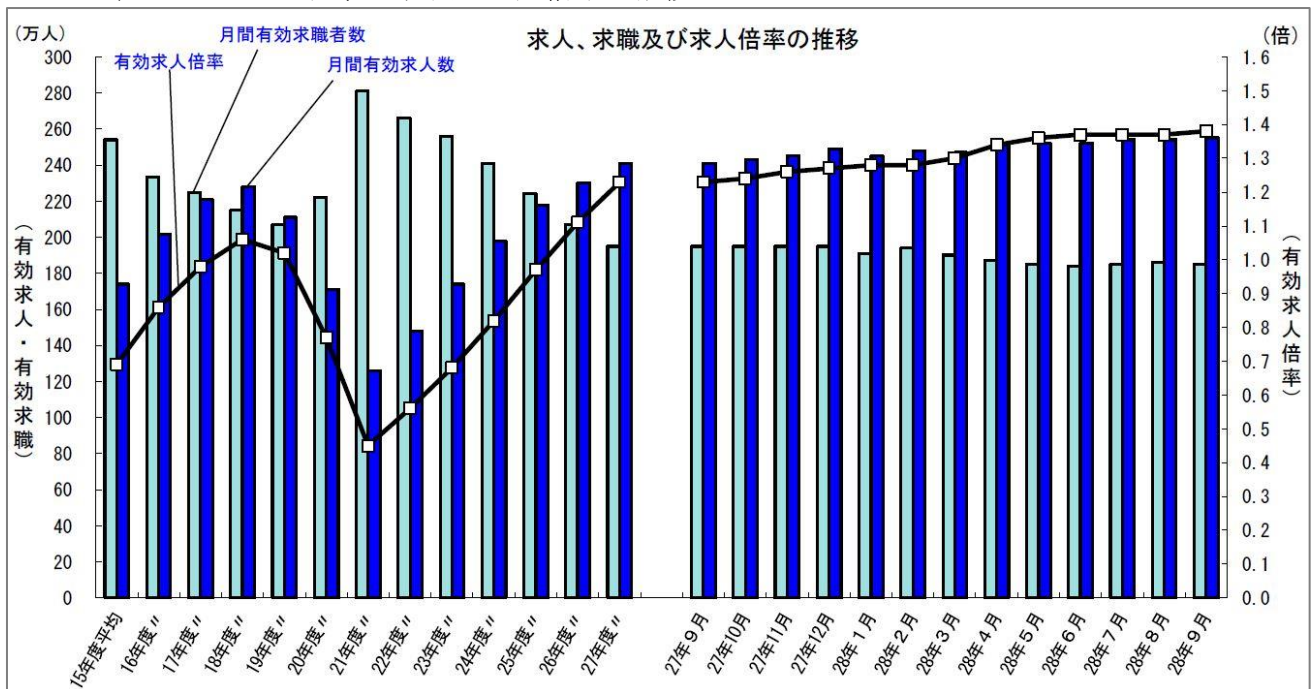
営業関連の仕事も人手不足が続いている職種のひとつですが、小売・卸売業で広くニーズが強まっているほか、医療関連では CRO（開発業務受託機関）で MR（医療情報担当者）の需要が目立ちます。貿易関連、メディア企業でも営業職の採用意欲が強まっています。

デイビッド・スワン（ロバート・ウォルターズ・ジャパン代表取締役社長）のコメント：

「2016 年下期も、上半期の流れを引き継ぎ広範な職種で人手不足が続いています。転職市場では、求人数が伸びるとともに、求職者数もより積極的に求職活動に動くようになっていきます。第 4 四半期には、企業が年初から就業できる人材の採用活動を本格化させる一方、求職者による冬のボーナス後の転職を狙った求職活動が活発化するとみられます。

また、35 歳以上の中堅人材に対する需要が伸びており、即戦力となる経験者を社外から求める企業が増えています。日本国内の企業のグローバル化や外資企業の参入も続くなか、英語をはじめとする語学力を持つ人材需要も一段と強まっています。」

＜2016 年 9 月までの求人、求職及び求人倍率の推移＞



※厚生労働省 一般職業紹介状況（平成 28 年 9 月分）参照

◆ロバート・ウォルターズについて(<http://www.robertwalters.co.jp>)

ロバート・ウォルターズは 1985 年に英国・ロンドンで設立され、世界 25 カ国の主要都市に拠点を持つ、スペシャリストのための人材紹介会社です。

ロバート・ウォルターズ・ジャパンはその日本法人であり、2000 年に東京オフィス、2007 年には大阪オフィスを開設し、正社員または派遣・契約社員の紹介をおこなっております。

バイリンガル（主に英語と日本語が使える人材）に特化した人材紹介を強みとしており、様々な専門分野の経験・知識・スキルを持つバイリンガル・スペシャリストの世界最大級のデータベースを所有しています。

また、世界有数のグローバル企業から新規参入企業や中小企業に至るまで、幅広いクライアント企業に人材を紹介しており、業界に精通したコンサルタントがチーム体制で幅広い業種・職種で人材を紹介しております。

【会社概要】

会社名：ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社

代表者：代表取締役社長 デイビッド・スワン (David Swan)

設立：2000 年 1 月 4 日

所在地：東京都渋谷区渋谷 3 丁目 12 番 18 号 渋谷南東急ビル 14 階

URL：<http://www.robertwalters.co.jp>

事業内容：人材紹介・人材派遣・人材コンサルティング業務

本件に関するお問い合わせ先

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社 広報 岩田貴子

TEL：03-4570-1632 e-mail：takako.iwata@robertwalters.co.jp